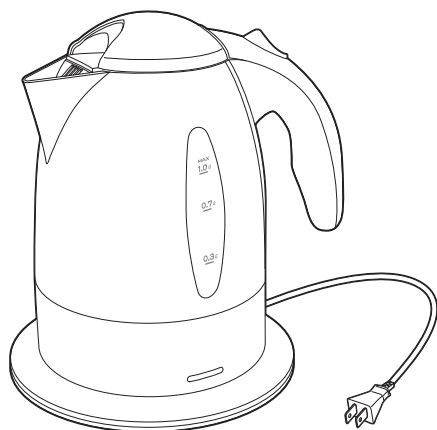


# 電気ケトル

## IKE-1001

# 取扱説明書



### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき  
ことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みにな  
り、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を  
必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方  
がいつでも見ることができるよう  
大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販  
売店名」の記入を必ず確かめ、販  
売店からお受け取りください。

## もくじ

### ご使用の前に

安全上の注意 .....	2
各部の名称 .....	6

### 取り扱いかた

使いかた .....	7
お手入れのしかた .....	10

### こんなときには

故障かな?と思ったら .....	11
仕様 .....	13
保証とアフターサービス .....	14
保証規定 .....	15
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

### ● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



必ず実施

### ● 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

#### 【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 使用中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリ電気を感じる

➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



禁止

### ● 注ぎ口に手を触れたり、顔を近づけたりしない

やけどの原因になります。特に小さなお子様や乳幼児には触らせないように注意してください。

### ● 注ぎ口を布巾などでふさがない

吹きこぼれて、感電・やけどの原因になります。

## 電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのほこりは定期的にとる  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う  
火災の原因になります。
- 本体接続部・電源プレート接続部に金属やほこりがつかないように注意する  
火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを高温部に近づけない  
火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて使用しない  
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
火災・感電の原因になります。

## 安全上の注意 つづき



禁止

- 満水表示 (MAX) 以上に水を入れない  
お湯が吹きこぼれて、感電・やけど・けがの原因になります。
- 本体を傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動しない  
お湯がこぼれて、やけど・けがの原因になります。



必ず実施

- ふたは確実に閉める  
お湯が吹きこぼれて、感電・やけど・けがの原因になります。
- 転倒しないように注意する  
お湯がこぼれて、やけど・けがの原因になります。



禁止

- 水以外のものをわかさない  
お茶・牛乳・酒などは、わき上がるときにふき出して、やけどの原因になります。
- 氷を入れて保冷用に使わない  
結露が生じ、感電の原因になります。



禁止

- 直火（ガス台など）や電磁調理器（IHクッキングヒーターなど）、電気ヒーターなどの上にのせない  
火災の原因になります。また、電磁調理器の上で使用すると、誤動作や故障の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない  
火災・感電の原因になります。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



禁止

- 使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
- ふたを開けるときは出る蒸気に触れない  
やけどの原因になります。



禁止

- 壁や家具の近くで使わない  
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変形・変色の原因になります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない  
火災・やけど・けがの原因になります。



禁止

- 湯わかし中は移動させない
- 湯わかし中はお湯を継ぎ足さない  
やけどの原因になります。



禁止

- 専用の電源プレート以外は使わない
- 電源プレートは他の機器に使用しない  
火災の原因になります。



禁止

- 後ろに傾けない
- 強くゆすらない
- 横に倒さない  
本製品は、内側に蒸気を逃す経路が設けられています。熱いお湯が底からこぼれてやけどするおそれがあります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

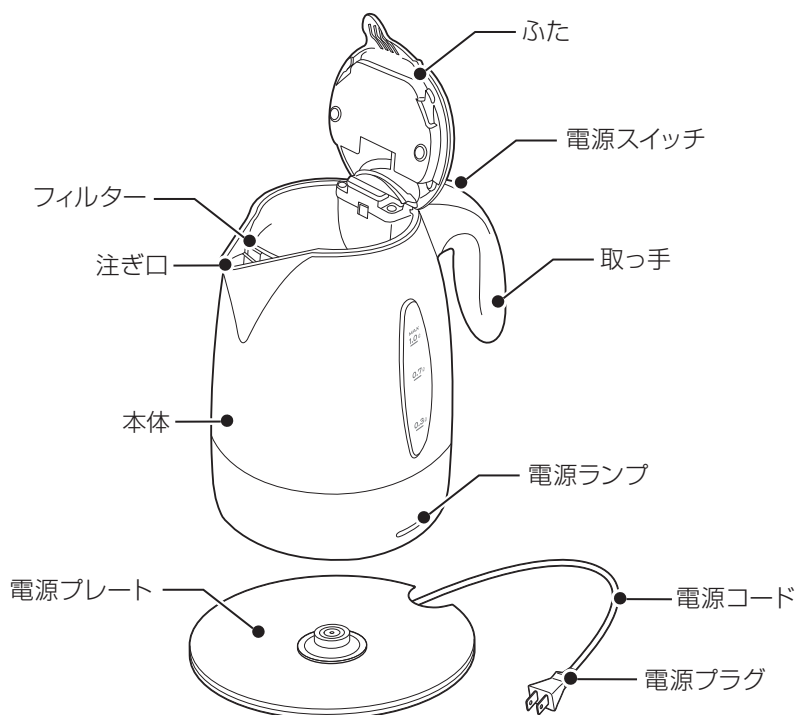


必ず実施

- お手入れは本体が冷えてから行う  
高温部に触れるとやけどの原因になります。

# 各部の名称

- 本製品は、本体と電源プレートのセパレート式になっています。
- 電源スイッチを入れないと動作しません。また、本体を電源プレートからはずすと、電源スイッチは自動的に切れます。
- 空だきをすると、本体内の安全装置が動作して、電源スイッチが自動的に切れます。



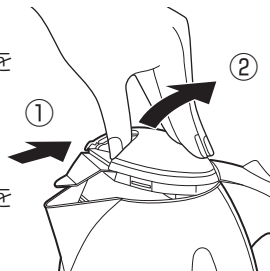
## ふたの開け方・閉め方

### 開け方

ふた開閉ボタンを押しながら引き上げる

### 閉め方

ふた開閉ボタンを押しながら閉める



**注意**

湯わかし中や沸とう直後はふたを開けないでください。

# 使いかた

## ■お湯をわかす

初めてお使いになるときや、長時間お使いにならなかった場合は、一度お湯をわかし、お湯を捨ててからご使用ください。

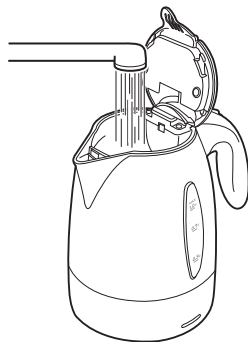
### 1 水を入れる

本体に必要な量の水を入れてふたを閉めます。



#### 注意

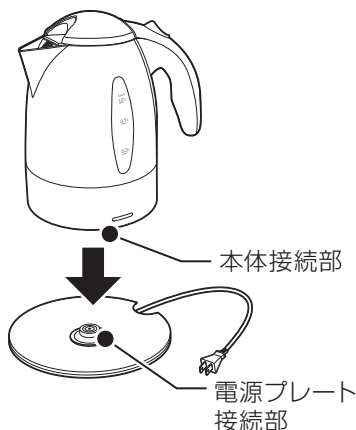
- 電源プレートの上に本体をのせたままで水を注ぐことはおやめください。
- 満水表示（MAX）以上水を入れないでください。注ぎ口から湯がふきこぼれるおそれがあります。
- 水以外のものは入れないでください。
- ふたがきちんと閉まっていることを確認してください。ふたがきちんと閉まっていないとお湯がわいても電源スイッチが切れないことがあります。



### 2 電源プレートにのせる

本体接続部と電源プレート接続部が合うように正しくセットしてください。

- ※ 本体接続部と電源プレート接続部にごみやほこりが付着していないことを確認してください。
- ※ 専用の電源プレート以外は使用しないでください。



# 使いかた つづき

## 3 電源プラグをコンセントに差し込む

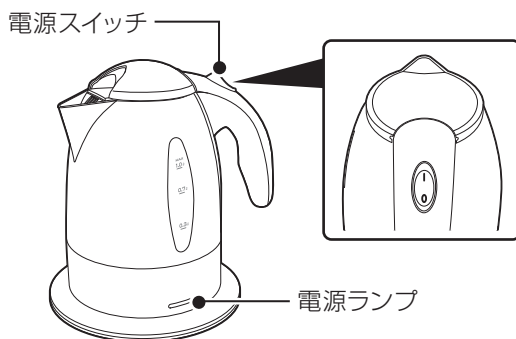


### 注意

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。  
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。

## 4 電源スイッチを入れる

電源ランプが点灯し、湯わかしを  
開始します。



### 注意

お湯をわかしている最中や沸とう直後は、絶対にふたを開けたり、お湯を注いだりしないでください。やけどのおそれがあります。

### 湯わかしが完了すると、自動的に電源スイッチが切れる

電源ランプが消灯します。

※お湯がわく前に電源を切る場合は、電源スイッチを指で押して切（0）にしてください。

※保温機能はありません。



### 注意

湯わかし完了直後は、本体が熱くなっていますので注意してください。

## 5 湯わかし完了後は電源プラグをコンセントから抜く



## ■お湯を注ぐ

沸とう状態がおさまってからお湯を注いでください。

- 電源スイッチが切（0）になっていることを確認し、電源プレートからはずしてお湯を注ぎます。
- 使用後はお湯を残さず、容器内を空にしてください。



水の注ぎ足しを繰り返して長時間使用すると、水あかが付着したり、お湯が変質することがありますので、1日1回は残り湯を捨ててください。



## 注意

沸とう直後にふたを開けないでください。やけどをすることがあります。

- ケトル使用後しばらくすると、「カチン」と音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、異常ではありません。
- 電気ケトルは蒸気を感じてスイッチが切れる仕組みになっています。この蒸気が取っ手の下から垂れることがありますが、故障ではありません。また、故障の原因になることもありません。

## 空だき防止機能

容器内が空の状態では電源スイッチを入れると、空だき防止機能がはたらいて、電源が自動的に切れます。

その際は、ケトル本体を電源プレートから外し、容器が十分に冷めてから水を入れ、再び電源プレートにのせて電源スイッチを入れ直してください。

# お手入れのしかた

## 注意

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、残り湯を捨て、本体が冷めてから行ってください。
- みがき粉・たわし・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。
- 丸洗いは絶対にしないでください。また、本体接続部・電源プレート接続部に水をかけないでください。
- 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥はしないでください。  
変形・破損の原因になります。

### ■本体外側・電源プレート

#### よく絞ったふきんで拭き取る

取れにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて拭き取ってください。



### ■本体内側

#### ぬれた柔らかいスポンジなどで洗い、水ですすぐ

- 赤さび状の斑点（もらいさび）や、乳白色・黒色などの変色、白い浮遊物がある場合は、以下の方法でクエン酸洗浄をしてください。

- ①水を満水表示（MAX）まで入れ、クエン酸（市販品）約15gを入れて混ぜる
- ②ふたを閉めて電源プラグを接続し、お湯をわかして約1時間放置する
- ③お湯を捨て、水で十分にすすぐ
- ④再度お湯をわかし、そのお湯を捨てる

### ■本体接続部・電源プレート接続部・電源コード

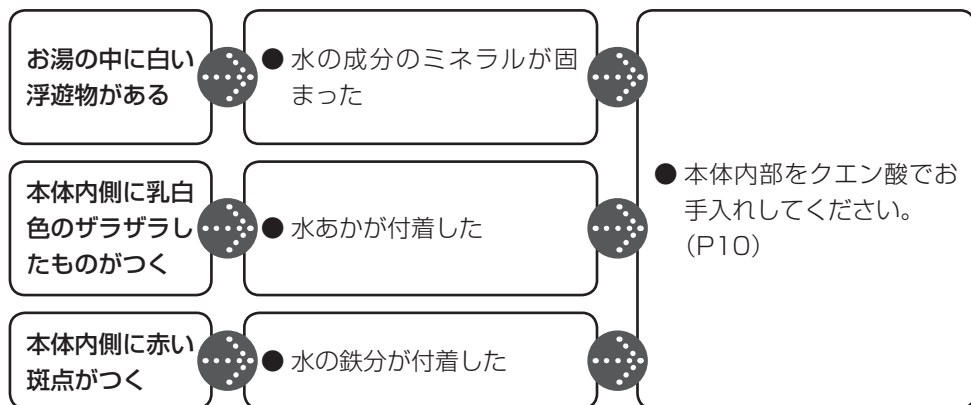
#### 乾いたふきんで汚れを拭き取る

# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源ランプが点かない	● コンセントに電源プラグが正しく差し込まれてない	● 電源プラグを確実に差し込んでください。
	● 本体が電源プレートに正しく載ってない	● 本体を正しく電源プレートに載せてください。
	● 電源スイッチが入ってない	● 電源スイッチを操作して電源を入れてください。
	● 電源プレート接続部に金属やごみが付着している	● 金属やごみを取り除いてください。
	● 空だきした	● 空だき防止機能が働いています。本体を電源プレートから外し、十分に冷めてから水を入れ、再度電源プレートに載せて電源を入れてください。
注ぎ口からお湯があふれる	● 満水表示 (MAX) 以上に水を入れている	● 水を満水表示 (MAX) 以下に減らしてください。
使用後しばらくすると音がすることがある	● 熱くなった部品が冷えるため	● 故障ではありません。
取っ手の下から水滴が垂れる	● 満水表示 (MAX) 以上に水を入れている	● 水を満水表示 (MAX) 以下に減らしてください。

## 故障かな？と思ったら つづき



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



**警告**

● ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

**お願い**

- 箱から製品を取り出したとき、蒸気口周辺や内容器に水が付着していることがあります。これは、湯わかし検査などを行っているためで、水分を十分ふき取っていても製品内部などに残っている若干の水分が出てくるためです。初めてお使いになるときは、一度お湯をわかし、お湯をすててからご使用ください。

# 仕様

電源	AC 100V (50/60Hz共用)
消費電力	800W
容量	約1.0L
コード長さ	約1.1m
製品寸法	幅220×奥行170×高さ210 mm
製品質量	725g
主要材質	ポリプロピレン、他

※ 標高の高い場所、厳寒地などでは所定の性能が発揮できない場合があります。

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 本書の提示がない場合
  - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

# 電気ケトル IKE-1001

## 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、裏面の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		年 月 日		保証期間
				お買い上げ日より：1 年間（消耗部品を除く）
お客様	ご芳名			
	ご住所 〒			
		電話（      ）      -		
販売店 ※	住所・店名			
	電話（      ）      -			

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

製品に関するお問い合わせは **アイリスコール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

**0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは **修理専用コール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

**0800-170-7070**

**アイリスオーヤマ株式会社**

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>